

沖縄の人々に、これ以上の 命の危険と苦痛を 押しつけるのですか

これは私たちの問題です。

オスプレイ 配備NO!

私たちは死の恐怖を運ぶ オスプレイの沖縄配備に反対です

開発段階から安全性・実用化に疑念が絶えず、過去何度も死亡事故を繰り返してきたMV22オスプレイが民家や学校が隣接する「世界一危険な普天間基地」に配備されようとしています。「県民の命を危険にさらし、墜落の死の恐怖を押しつける」那覇市議会決議より「暴挙と言う他ない行為です」。

「安全」という米国防府の通知を知らせるだけの政府なら、この国のどこに民主主義があるのでしょうか。

平和に生きる、安心して暮らす。これは私たち全てに平等な権利です。日米安保条約の下で、基地を、基地ゆえの危険と苦痛を、その犠牲を沖縄に押しつけている「本土」の側が、東京で政治を変えるのは当然の責任です。未来を創るのは、私たちみんなの力です。いまこそ、声を挙げるときではないでしょうか。

【私も呼びかけます】

- 両宮旭凜 (作家・活動家)
- 伊藤 成貞 (弁護士・伊藤雄飛長)
- 上原成信 (沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック)
- 上原公子 (元国立市長)
- 内田雅敏 (弁護士)
- 尾形 憲 (法政大学名誉教授・沖縄意見広告運動発起人)
- 加藤登紀子 (歌手)
- 鎌田 慧 (ルポライター)
- 古今亭菊千代 (落語家)
- 権名千恵子 (原発いらない福島の人たち)
- ジャン・エンカーマン (映画監督)
- 辛淑玉 (人材育成コンサルタント)
- 高橋哲哉 (哲学者)
- 依 義文 (「子どもと教科書全国ネット21」事務局長)
- 新倉裕史 (非核市民宣言運動・ヨコスカ)
- 野平晋作 (ピースボート共同代表)
- 花輪伸一 (JUCON-沖縄のための日米市民ネットワーク世話人)
- 藤本泰成 (「フォーラム平和・人権・環境」事務局長)
- 湖上太郎 (経産省前テントひろば)
- マエキタミヤコ (サステナ代表)
- 前田哲男 (ジャーナリスト)
- 森 達也 (作家・映画監督)
- 森口 蓄 (ジャーナリスト)
- 若森資朗 (パルシステム生協連合会前理事長)
- 渡辺美奈 (「女たちの戦争と平和資料館」(wam)事務局長)

9・9沖縄県民大会と同時アクション みんな 国会に集まろう!



オスプレイの主な墜落事故

(琉球新報6月16日朝刊より死亡事故・負傷事故抜粋)

1989年3月	初飛行	
91年6月	墜落、2名負傷	
92年7月	墜落、7名死亡	
2000年4月	米アリゾナ州で墜落、19名死亡	
12月	米ノースカロライナ州で墜落、4名死亡	
2002年5月	飛行再開	
10年4月8日	アフガニスタン南部で墜落、4名死亡16名負傷	
12年4月11日	モロッコで墜落、2名死亡2名重傷	
6月	米フロリダ州で墜落、5名負傷	

危険なものは危険と言おう！
一人でも多くの方が参加されることを期待します。

「9・9沖縄県民大会と同時アクション」

- 「オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会」が9月9日(日)午前11時より開催されます。同日・同時刻に国会に集まろう！
- 詳しくは、ホームページをご覧ください。
<http://noosprey.xxxxxxxx.jp/>
- 主催 9・9沖縄県民大会と同時アクション
- 問合せ先
沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック
TEL:090-3910-4140
ピースボート
TEL:03-3363-7561

意見広告プロジェクト責任団体：ピースボート、JUCON (沖縄のための日米市民ネットワーク)、沖縄意見広告運動

この意見広告は9.9沖縄県民大会に呼応する同時アクションの諸団体・個人をはじめたくさんの方々の賛同によりつくられました。この意見広告についての感想やご意見をお寄せ下さい。これからも声を挙げて行動する努力を続けます。

連絡先 東京都中野区中野2-23-1 ニューグリーンビル309 協働センター・アソシエ内
沖縄意見広告運動 Tel.03-6382-6537 Fax03-6382-6538
http://okinawaiken.org Eメール: info@okinawaiken.org

〈賛同金の郵便振替口座〉
口座番号: 00920-3-281870
加入者名: 「意見広告」(「オスプレイ配備反対広告」と明記下さい)

